

■令和8年度・安塚地区公民館事業計画(案) ■

皆さんから楽しく集い、学んでいただこうと計画しました。奮ってご参加ください！

事業名	開催時期 (予定)	回数等	対象	内容・目的
楽しく歩こう！ ノルディック ウォーキング教室	4～10月	全5回	一般	いろいろな場所で楽しく歩きながら、健康の増進を図るとともに参加者同士の交流を深めます。 (①4/14 ②5/12 ③5/26 ④10/13 ⑤10/27)
家庭教育支援講座	4/24	単発	安塚 保育園 保護者	子育て等に関するワークショップなどを行い、保護者同士及び保護者と園との情報共有、情報交換を図るとともに、それぞれの交流を深めます。
女性ネットワーク 活動支援	6～7月	全3回	一般	女性ネットワークと共同して事業(講座)を行い、参加者同士の交流を図ります。
上越探訪～大人の 社会科見学～	6～11月	全3回	一般	市内の様々な施設を巡り見聞を広げるとともに、参加者同士の交流を図ります。
やすづかの のびのびキッズ	6～11月	全6回	安塚小 児童	いろいろな体験学習を通して、子供たちの豊かな心、学ぶ楽しさを育てます。 ※「科学」「生活習慣病予防」「ニュースポーツ」 「絵手紙」「書初め」の予定
夏休み 子ども体験教室	7～8月	全3回	大浦安 3地区児童	大浦安3地区の子供たちが体験を通して交流し、仲間づくりと見聞を広めます。 (①7/31 ②8/7 ③8/21) ※3地区合同事業
ふるさと見つけ隊	9月	単発	安塚小 児童	子供たちに大浦安地域の魅力を見つめ直してもらうため、他区のお宝について現地学習します。
暮らしに役立つ 防犯・防災講座	10月	単発	一般	防犯・防災意識の向上や、被害防止に向けた知識について学びます。
めぐって知ろう！ ふるさとの魅力！	11月	全3回	大浦安 3地区住民	近隣地域の魅力を再発見するとともに、地域間交流を図ります。 (①11/11 ②11/18 ③11/25) ※3地区合同事業
公民館だよりの 発行	10月 3月	年2回	-	公民館活動の情報発信
公民館事業活動 内容の紹介	2月	単発	-	令和8年度に実施予定である、上記講座の開催模様について紹介します。

※都合により変更となる場合があります。

安塚地区 公民館だよりのり



編集・発行：安塚地区公民館
上越市安塚区安塚777
電話 025-592-2003

2026年3月25日号

令和7年度の10月以降に実施した公民館講座の紹介と、来年度の事業予定のご案内です。

「上越探訪～大人の社会科見学～」

○日時:10月31日(金) 9:10～14:00 ○見学場所:新和メッキ工業(株)
上越市クリーンセンター

今年度の新規事業として「上越探訪～大人の社会科見学～」を開催しました。市内の事業所などを巡り、地域産業への見聞を広げることを目的としています。今回は2箇所を巡りいろいろと学ぶことができました。

新和メッキ工業(株)では、モニターを見ながら瀧見社長からめっきについての説明を受け、めっきの歴史や役割などを知ることができました。その後、現在会社で力を入れているチタンについての説明を受けました。直江津で作られたチタンが、東京・浅草寺の屋根瓦として使われていることを知り、参加者からは驚きの声が上がっていました。その後、チタンに電圧をかけ色を変えようという実験を見せてもらいました。電圧の高さにより色が変わり、虹色を作ることができるということを知り、参加者は興味津々でした。最後に、実際に工場で製品にめっき加工をする工程を見学してもらいました。初めは金色だったものが、緑色の液体の中を通るときれいな銀色に変わる様子など、終始驚きの連続となる見学でした。

次に、上越市クリーンセンターを訪れました。施設の運営・維持管理を請け負う、上越環境テクノロジー(株)の高瀬さんから説明をしていただき、概要のDVDを視聴しました。その後、工場棟を案内していただき、24時間体制で施設内の機器や設備全体の監視制御・ごみクレーン操作を行っている、中央制御室の説明を受けました。見学の締めくくりには、管理棟のエコ生活学習コーナーでごみの分別ゲームなどに挑戦し、楽しみながら環境意識を高めることができました。



「めぐって知ろう！ふるさとの魅力！」全3回

【大浦安3地区公民館合同事業】

- ①長野県信濃町、妙高市 11月12日(水) 8:40~15:00
・野尻湖ナウマンゾウ博物館、関川関所道の歴史館
- ②妙高市、中郷区 11月19日(水) 8:40~16:00
・妙高高原ビジターセンター、片貝縄文資料館
- ③板倉区 11月26日(水) 8:45~14:55
・糸しんの里記念館、地すべり資料館、人柱供養堂

今年度は「近隣地域の魅力を再発見するとともに、安塚・浦川原・大島の地域間交流を行い、親睦を深める」をテーマに、長野県信濃町および妙高市、中郷区、板倉区の各施設を巡りました。

初回は長野県信濃町まで足を延ばし、野尻湖ナウマンゾウ博物館を訪れました。関学芸員から象の進化やナウマンゾウとマンモスの違い、野尻湖発掘のきっかけとなった「湯たんぼ」のような形をしたナウマンゾウの臼歯や、野尻湖で見つかったナウマンゾウとオオツノジカの化石等について説明を受けました。また、野尻湖の発掘が1962年から現在まで64年間も続けられていることや、野尻湖友の会に入会すれば誰でも発掘に参加できることなどを知ることができました。

関川関所道の歴史館では、街道シアターで江戸時代の関所の再現映像を視聴した後、当時の関川関所の役割や、北国街道の歴史について、理解を深めることができました。



2回目の妙高高原ビジターセンターでは、松井館長から妙高戸隠連山国立公園の豊かな自然について説明を受けました。参加者からの質問にも、丁寧に分かりやすく解説していただき、その後展示室をゆっくりと見学しました。ビジターセンターの隣のいもり池には遊歩道がありますが、前日の降雪やクマの出没により散策はできませんでした。しかし、湖面に映る「逆さ妙高」の美しい姿を望むことができました。

昼食の後は、中郷区にある片貝縄文資料館を訪れ、古川管理人から資料館の説明を受け、施設内を見学しました。新潟県指定史跡「籠峰遺跡」からは日常生活用具（土器や石器）だけでなく、首飾りや土偶、石棒など当時のお祈りに使われる道具が多く出土していることに驚かされました。



最終回は板倉区を訪れました。糸しんの里記念館では、ミュージアムに展示されている恵信尼伝絵や恵信尼文書、親鸞書状といった貴重な資料を見たり、映像展示室では越後の恵信尼・親鸞の旧跡を紹介する映像を視聴しました。

最後に訪れた地すべり資料館では、DVDシアターで自然災害についての映像を視聴した後、講師の県妙高砂防事務所の近藤さんから「地すべり」「液状化」「土砂災害」について詳しく説明を受けました。説明の後には液状化が起こる実験を行い、そのメカニズムについて学びました。隣接する人柱供養堂では、その昔人柱となった修行僧の人骨を拝観し、地域の歴史に静かに手を合わせました。



「書初め教室」全2回 【安塚小学校との共催事業】

- 日時:11月20日(木)、12月16日(火) 13:30~15:00
- 会場:安塚小学校

安塚小学校との共催事業として、3~6年生を対象として「書初め教室」を開催しました。上越国語教育連絡協議会・書写技能認定書き初め会の課題を練習しました。

今年の課題は、3年生「日の光」、4年生「美しい空」、5年生「近づく春」、6年生「夢の実現」です。子供たちは、講師のアドバイスをしっかりと聞き、真剣に練習しました。

